



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 ニチコン株式会社

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員常務 IR室長 (氏名) 近野 齊

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日

TEL 075-231-8461

平成27年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|-------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 56,053 | 5.7 | 2,303 | 22.2 | 2,343 | △21.9 | 2,565 | 39.0 |
| 27年3月期第2四半期 | 53,006 | 4.4 | 1,884 | 7.0 | 3,001 | 25.3 | 1,845 | 5.5 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,204百万円 (△59.7%) 27年3月期第2四半期 2,990百万円 (△42.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 36.82 | — |
| 27年3月期第2四半期 | 25.84 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 142,056 | 104,840 | 72.8 | 1,484.22 |
| 27年3月期 | 141,252 | 104,955 | 73.1 | 1,473.12 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 103,361百万円 27年3月期 103,298百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 |
| 27年3月期 | — | 9.00 | — | 9.00 | 18.00 |
| 28年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 28年3月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期第2四半期末および期末配当予想の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 1円00銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|------|-------|------|-------|-------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 通期 | 122,000 | 13.7 | 5,000 | 29.0 | 5,000 | △11.6 | 3,600 | 59.4 | 51.34 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 28年3月期2Q | 78,000,000 株 | 27年3月期 | 78,000,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期2Q | 8,359,742 株 | 27年3月期 | 7,877,789 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 28年3月期2Q | 69,680,597 株 | 27年3月期2Q | 71,423,212 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は、経済状況の変化、為替変動によるリスク、価格競争リスク、海外進出の潜在リスク、法的規制の変更・強化等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。当社グループの経営成績、株価および財政状況等に影響を及ぼす可能性のあるリスクにおける詳細については、当社第80期有価証券報告書(平成27年6月26日提出)に記載しております。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|-------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| (1) 所在地別業績 | 9 |
| (2) 海外売上高 | 10 |
| (3) 販売実績 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)のわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業収益の改善などにより緩やかな回復が続きました。海外においては、米国経済は、個人消費の増加や雇用の改善状況が持続したことなどにより概ね堅調に推移し、欧州経済は、緩やかながらも回復基調が続きました。一方、新興国では、ロシア経済の低迷など不透明感が残り、中国経済も成長の鈍化傾向が続き景気の減速感が強まりました。

当社グループが関連する市場においては、電装化の進展により自動車関連機器向け需要が堅調に推移し、産業機器向けの需要も緩やかな伸びを示したほか、エネルギー、環境関連分野への関心の高まりを受け、環境関連市場が拡大しました。

このような環境において当社は、重点事業戦略に沿って、デジタル&パワーエレクトロニクス分野に注力し、高い成長が期待できる自動車・インバータ向けを中心にコンデンサ事業を伸長させるとともに、NECST(Nichicon Energy Control System Technology)事業を当社経営の新たな柱にすべく拡大に取り組みました。これにより、NECST事業の主力製品である家庭用蓄電システム「ホーム・パワー・ステーション」の売上が伸長しました。

また、当社グループは、経営方針として、「トップノッチ経営」を掲げ、品質・コスト・納期・サービス・技術など、あらゆる面で最上級を目指し、顧客より高い信頼を得られるよう引き続き事業活動への展開を推進しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は56,053百万円と前年同期比5.7%の増収となりました。また、利益につきましては、営業利益は2,303百万円と前年同期比22.2%の増益、経常利益は2,343百万円と前年同期比21.9%の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,565百万円と前年同期比39.0%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(平成27年3月末)に比べ803百万円増加し142,056百万円となりました。主な増加の内容は、有価証券・投資有価証券が償還などにより前期末に比べ2,783百万円減少し36,492百万円となりましたが、たな卸資産が前期末に比べ2,670百万円増加し20,405百万円となったことに加え、受取手形及び売掛金が前期末に比べ1,952百万円増加し33,393百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ918百万円増加し37,215百万円となりました。主な増加の内容は、支払手形及び買掛金が716百万円増加し17,225百万円となったことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ114百万円減少し104,840百万円となりました。主な減少の内容は、その他有価証券評価差額金が994百万円減少し6,504百万円となったことなどによるものです。また、自己資本比率は72.8%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1,631百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2,923百万円となり、減価償却費が2,107百万円発生した一方で、売上債権の増加額が2,295百万円となったこと、たな卸資産の増加額が1,748百万円となったことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、2,120百万円の支出となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入が7,132百万円となりましたが、有価証券・投資有価証券の取得による支出が5,793百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、1,532百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額が631百万円となったことに加え、自己株式の取得による支出が562百万円となったことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ2,518百万円減少し18,378百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日(平成27年3月期決算発表時)に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）および「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っています。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益およびキャッシュ・フローに与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 20,897 | 18,378 |
| 受取手形及び売掛金 | 31,441 | 33,393 |
| 有価証券 | 6,404 | 7,146 |
| 商品及び製品 | 7,004 | 8,078 |
| 仕掛品 | 5,127 | 5,995 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,603 | 6,331 |
| その他 | 3,293 | 4,973 |
| 貸倒引当金 | △104 | △68 |
| 流動資産合計 | 79,667 | 84,230 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 13,152 | 12,895 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 6,701 | 5,962 |
| その他(純額) | 6,347 | 6,501 |
| 有形固定資産合計 | 26,201 | 25,359 |
| 無形固定資産 | 571 | 813 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 32,870 | 29,345 |
| その他 | 2,313 | 2,618 |
| 貸倒引当金 | △373 | △311 |
| 投資その他の資産合計 | 34,811 | 31,652 |
| 固定資産合計 | 61,584 | 57,825 |
| 資産合計 | 141,252 | 142,056 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 16,509 | 17,225 |
| 短期借入金 | 1,800 | 1,800 |
| 未払法人税等 | 700 | 573 |
| 賞与引当金 | 936 | 1,061 |
| その他の引当金 | 26 | - |
| その他 | 7,417 | 8,501 |
| 流動負債合計 | 27,389 | 29,162 |
| 固定負債 | | |
| その他の引当金 | 661 | 901 |
| 退職給付に係る負債 | 2,846 | 2,782 |
| その他 | 5,398 | 4,368 |
| 固定負債合計 | 8,906 | 8,052 |
| 負債合計 | 36,296 | 37,215 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 14,286 | 14,286 |
| 資本剰余金 | 17,069 | 17,068 |
| 利益剰余金 | 69,265 | 71,199 |
| 自己株式 | △9,557 | △10,120 |
| 株主資本合計 | 91,063 | 92,435 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,499 | 6,504 |
| 為替換算調整勘定 | 4,735 | 4,422 |
| その他の包括利益累計額合計 | 12,234 | 10,926 |
| 非支配株主持分 | 1,657 | 1,478 |
| 純資産合計 | 104,955 | 104,840 |
| 負債純資産合計 | 141,252 | 142,056 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 53,006 | 56,053 |
| 売上原価 | 44,888 | 46,471 |
| 売上総利益 | 8,117 | 9,581 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,232 | 7,277 |
| 営業利益 | 1,884 | 2,303 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 71 | 102 |
| 受取配当金 | 421 | 293 |
| 持分法による投資利益 | 8 | — |
| 為替差益 | 588 | 199 |
| その他 | 95 | 154 |
| 営業外収益合計 | 1,185 | 749 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 31 | 20 |
| 持分法による投資損失 | — | 47 |
| その他 | 37 | 642 |
| 営業外費用合計 | 68 | 709 |
| 経常利益 | 3,001 | 2,343 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 91 | — |
| 固定資産売却益 | 5 | 588 |
| 特別利益合計 | 96 | 588 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 47 | 8 |
| 特別退職金 | 466 | — |
| 特別損失合計 | 514 | 8 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,583 | 2,923 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 600 | 334 |
| 法人税等調整額 | 46 | △9 |
| 法人税等合計 | 647 | 325 |
| 四半期純利益 | 1,936 | 2,597 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 90 | 32 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,845 | 2,565 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,936 | 2,597 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,104 | △996 |
| 為替換算調整勘定 | △51 | △396 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0 | △0 |
| その他の包括利益合計 | 1,053 | △1,393 |
| 四半期包括利益 | 2,990 | 1,204 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,853 | 1,257 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 136 | △53 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,583 | 2,923 |
| 減価償却費 | 2,122 | 2,107 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △930 | △2,295 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △318 | △1,748 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △294 | 1,175 |
| その他 | △617 | △398 |
| 小計 | 2,544 | 1,763 |
| 法人税等の支払額 | △887 | △507 |
| その他 | 461 | 375 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,118 | 1,631 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △3,986 | △5,178 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 8,324 | 7,132 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,136 | △981 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,700 | △614 |
| 事業譲受による支出 | — | △2,381 |
| その他 | 73 | △95 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,425 | △2,120 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △571 | △631 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △562 |
| その他 | △290 | △339 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △861 | △1,532 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 121 | △496 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,048 | △2,518 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 18,818 | 20,897 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 17,770 | 18,378 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)および当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しています。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っていますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しています。

4. 補足情報

(1) 所在地別業績

・所在地別業績

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 米国 (百万円) | アジア (百万円) | 欧州他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 21,750 | 3,269 | 24,023 | 3,963 | 53,006 | — | 53,006 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 10,280 | — | 2,993 | — | 13,273 | △13,273 | — |
| 計 | 32,030 | 3,269 | 27,016 | 3,963 | 66,279 | △13,273 | 53,006 |
| 営業利益 | 708 | 81 | 834 | 242 | 1,867 | 16 | 1,884 |

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

| | 日本 (百万円) | 米国 (百万円) | アジア (百万円) | 欧州他 (百万円) | 計 (百万円) | 消去又は 全社 (百万円) | 連結 (百万円) |
|--------------------|-------------|-------------|--------------|--------------|------------|---------------------|-------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 22,478 | 3,904 | 25,514 | 4,155 | 56,053 | — | 56,053 |
| (2)所在地間の内部売上高又は振替高 | 13,166 | 2 | 4,366 | — | 17,535 | △17,535 | — |
| 計 | 35,645 | 3,907 | 29,880 | 4,155 | 73,588 | △17,535 | 56,053 |
| 営業利益 | 830 | 5 | 1,484 | 54 | 2,375 | △71 | 2,303 |

(2) 海外売上高

・海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

| | 米州 | アジア | 欧州他 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|-------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 3,272 | 24,741 | 3,966 | 31,980 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | 53,006 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 6.1 | 46.7 | 7.5 | 60.3 |

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

| | 米州 | アジア | 欧州他 | 計 |
|--------------------------|-------|--------|-------|--------|
| I 海外売上高(百万円) | 3,908 | 26,212 | 4,158 | 34,278 |
| II 連結売上高(百万円) | | | | 56,053 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%) | 7.0 | 46.8 | 7.4 | 61.2 |

(3) 販売実績

・販売実績

| 製品区分 | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) | | 増減 | |
|--------------|---|------------|---|------------|-------------|------------|
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 増減比 (%) |
| 電子機器用 | 35,994 | 67.9 | 37,230 | 66.4 | 1,235 | 3.4 |
| 電力・機器用及び応用機器 | 4,991 | 9.4 | 4,348 | 7.7 | △642 | △12.9 |
| 回路製品 | 11,757 | 22.2 | 14,049 | 25.1 | 2,292 | 19.5 |
| その他 | 263 | 0.5 | 424 | 0.8 | 161 | 61.3 |
| 合計 | 53,006 | 100.0 | 56,053 | 100.0 | 3,046 | 5.7 |